



広報

うまじ

第209号

平成15年2月1日発行



祝
成
人

今日から成人
 大人の仲間だと言われても
 昨日のわたしと
 どこがちがう？
 自由とともに引き受けた
 重い責任
 果たせるかなあ……

とにかく 挑戦しよう
 そこから 何かが違ってくる

成人式出席者
 後列右から
 乾 教育委員長
 上 治 純
 前 田 治 賢
 河 脇 平 雄
 宗 石 隼 司
 上 治 司
 清 岡 拓 也
 岡 林 一 生
 山 谷 彩 世
 岩 中 藍 理
 中 卓 亜
 益 卓 誠
 田 卓 誠
 岩 卓 誠
 山 卓 誠
 東 卓 誠
 岡 卓 誠
 清 卓 誠
 上 卓 誠
 宗 卓 誠
 河 卓 誠
 山 卓 誠
 前 卓 誠
 上 卓 誠
 乾 卓 誠

特集	村長 年頭にあたって 市町村合併 自立の道を選択--②③ 市町村合併 単独自立宣言までの歩み---④⑤
教育	食で笑顔の花が咲く-----⑥⑦
国際交流	オー！ザック(9)-----⑧
	馬路村の伝統行事(お正月編)----⑨
新春	人燦燦(ひとさんさん)-----⑩⑪
教養	馬路村の歴史と伝説ほか-----⑫⑬
お知らせ	役場チーム2年連続優勝ほか----⑭⑮ 赤ちゃん万歳ほか-----⑯
	村のできごと・村内あちらこちら-----⑰

年頭にあたって



馬路村長 上治堂司

＝合併のあゆみ＝

馬路村は藩政時代以降馬路と魚梁瀬の両村に分かれていました。明治二二年の市町村制施行により大字馬路、魚梁瀬からなる馬路村となりました。その後、昭和二九年の安芸市との合併問題を、村民の英知と血のにじむような努力で乗り越え現在に至っています。

この、いわゆる昭和の大合併から約半世紀を経て、時代は大きく変化し、社会情勢や住民生活もずいぶんと変わりました。

また、地域住民の意識やニーズも多様化し、それらに対応できる行政の仕組みづくりが必要となっています。

市町村合併はこうした課題への対応策の一つであり、平成一七年三月までに合併す

皆様方には希望に満ちた輝かしい二〇〇三年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また昨年は、村行政全般にわたりまして、あたたかいご協力とご支援をたまわり深くお礼申し上げます。本年は馬路村にとりまして、村の将来のあり方を大きく左右する市町村合併問題、安芸森林管理事務所廃止に伴う諸問題など大きな課題をかかえてのスタートとなりました。人口

＝財政面では＝

れば、合併後の新しい自治体には合併特例法により財政面等で支援措置が用意されています。合併するとなった場合には、新しいまちづくり構想やまちの名称・庁舎の位置・住民サービスや負担など数多くの協議が必要で、約二年間の準備期間を要すると言われています。

馬路村はさまざまな要因から合併しづらい地域ではないかと言われてきました。そのため早くから地区や各種団体との懇談会、意識調査などに取り組んできました。ここにはポイントを絞ってこの合併問題の背景と経過を述べ、皆様のご理解をいただきたいと思います。

道を選択

＝地理的に＝

二点目は、海岸沿いを通る国道から遠く離れている地理的

＝産業面で＝

三点目には、地元での雇用の場の創出を図り、定住人口や交流人口を考えた産業面での課題があります。村には、先人が守り育ててきた森林や柚子、そして国の重要文化財に指定された金林寺薬師堂など地域の顔があります。このような資源を有効に活用し、農業・林業・観光を産業の中心に雇用の場をつくり定住・交流人口の拡大

な条件があります。近年、交通事情が大きく変わり日常生活が広域的になったとはいえ、本村、特に魚梁瀬は中核病院のある安芸市までマイカーを利用して約八十分要し、生活・医療・防災・産業など様々な面で切り捨てられやすい地域だと考えられます。

一、二二人の村にとつては非常に厳しい前途が予想されますが、先人が守り育ててまいりました豊かな自然や資源を有効に活用し、農・林・観光を産業の柱に、雇用の場の拡大を図り、定住人口・交流人口の増大に努めなければならぬと考えています。そして村民の皆様は「お客さま」との気持ちで職員一同、村の発展と福祉の向上に一生懸命取り組んでまいりますので、本年もあたたかいご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

に努めてきた歴史があります。農業では今さら申すまでもなく柚子産業は、馬路村をまると直販する斬新的な戦略のもとに、今や村内最大の産業に育ちました。今後は、食の安全性と個性志向を求める消費者ニーズに応えられるよう有機生産に取り組みとともに、ミニテーパークともいえる「柚子の森構想」の実現に向けての取り組みを進める予定です。

森林は村面積の九六％を占める最大の資源でありながら、外材輸入など様々な要因で木材価格の低迷が続く、光の見えない状況にあります。しかし、森に係る事業所や団体で多くの村民が業として現況と、先人が守り育ててきた豊富な森林資源を考えた時に、森林産業の発展なくして村の将来は見えてこ

ことしの顔

今年未年

未年生まれの方は、物腰が柔らかく、従順で穏和、人情に厚く、人にも親切な性格で、誰にもソフトな好感を与えるそうです。

また、自分を全面に出すことが苦手なため、力が埋もれがちですが、良き理解者との出会いで大成する人も多いと言われています。

それでは、本誌で馬路村の未年の方を紹介しましょう。



清岡 雅子 (影) 大正8年生
八十路をほけないで、我を振り返り俳句や短歌をつくりて楽しみたいです。



乾 亀喜 (朝日出) 大正8年生
みんなに迷惑をかけないように、またほけないように元気に頑張りたいです。



山中 克子 (中の川) 大正8年生
頑張ってデイへ行って、面白い話をしたり、いろいろな物を作ったりしたいです。

ないと考えています。この視点にそって「森の仕事まるごと販売計画」の推進に取り組んでいきます。森林組合・林材加工協同組合・エコアス馬路村を中心とし、柚子加工品に続け、と森から生まれる製品のセールスマンとして全国を駆け巡り汗をかいているところです。

＝先例では＝

四点目は、昭和の大合併による近隣地域の歴史的な経過から見る教訓です。当時、合併に踏み切った地域の現状を見ますと、人口(特に年少人口で)の激減が見受けられます。これはその地域に産業が育たなかったことが大きな要因だと考えられます。

＝村民の意志は＝

このたびの合併問題は、主的な判断が原則であることから、村では住民の幅広い意見を聞くとともに、意向調査も二回実施しました。(5ページ別表参考)

自立の

市町村合併



自立宣言文を読みあげる
栢山議員 1月22日臨時議会

二回目のアンケート調査では、自立を望む意向が二十歳代の七二・五%をはじめ、それぞれの年代で過半数を超える結果でした。

＝自立の道へ＝

今まで申し述べましたとおり、約二年間、多くの村民の意見を聞くとともに、全国各地で開催されました研修会やフォーラムにも参加し、勉強を行ってきました。

これから、今想定されなような厳しい課題に直面することも覚悟して、一層の努力と創意工夫をもって職員一丸となり、少子高齢化対策をはじめ村政の発展と福祉向上を目指してまいります。

どうか村民におかれましては、明るく元気な村づくりを進めるために、今まで以上のご理解とご協力をたまわりますよう重ねてよろしくお願い申し上げます。

また、昨年・今年と成人式で、合併問題について新成人に説明するとともに意見も聞きました。新成人は全員自立を望んでいます。

そして、村民の代表である議会とも十分協議を重ねながら、合併・自立と、双方の村民の意思も十分尊重し、熟慮した結果、自立の道を選択することとしました。また、議会においては去る二二日の臨時議会において、馬路村自立の村づくり宣言を決議したところです。

合併に関するアンケート調査結果 (中芸地区)

市町村
合併

単
独
自
立
宣
言
ま
だ
の
歩
み
—平成の合併問題資料編—

	安田町	奈半利町	田野町	馬路村	北川村
実施時期	10/11~25	12/6~20	11月中旬	11/26~12/10	12/17~1/7
結果公表日 (高知新聞)	14・11・21	15・1・11	14・12・19	14・12・19	15・1・17
対象人数	3,246人 (高校生以上)	3,427人 (20歳以上)	2,813人 (18歳以上)	982人 (20歳以上)	1,367人 (20歳以上)
回収率	39.1%	75.0%	78.8%	61.3%	80.8%
合併に対する考え	賛成 (検討する必要ありを含む)	賛成 32%	賛成 (どちらかといえば…を含む)	賛成 (どちらかといえば…を含む) 40%	賛成
	57%	反対 17%	64%	反対 (どちらかといえば…を含む)	59%
	反対 17%	どちらとも いえない	反対 (どちらかといえば…を含む)	60%	反対
	わからない 26%	44%	37%	41%	
関心なし7%					
合併相手先					
中芸村	80.0%以上	72.3%	66.7%	56.8%	56.6%
安芸と芸	—	0.8%	18.0%	0.7%	11.9%

注釈:中芸5町村が実施した合併問題アンケートは、実施時期や内容項目が異なるため単純には比較できませんが、参考資料として掲載します。また、町村比較を容易にするために、調査数値に若干の調整を加えています。「合併に対する考え」のグラフは、有効回答のみ対象

11月	10月	9月	8月	8月	8月	7月	4月	1月	14月	13月	合併問題経過表	
11月	10月1日	9月27日	8月24日	8月23日	8月8日	7月15日	4月23日	1月31日	14月1日	13月29日	10月	2月
<p>県から「市町村合併に関する要綱」が公表される</p> <p>七部落で合併問題懇談会を持つ</p> <p>第一回合併問題意見交換会を持つ (魚梁瀬地区)</p> <p>芸西村以東の安芸郡市九市町村の首長が実務者レベルでの合併検討協議会の設立に合意</p> <p>第一回合併問題意見交換会を持つ (馬路地区)</p> <p>九市町村合併への資料作成へ事務局設置</p> <p>九市町村では面積が広過ぎ十分な行政サービスが提供できないなどの理由で、室戸市・東洋町を除く七市町村での任意協立ち上げへの方向転換</p> <p>議会への十分な説明や東洋町参加の再検討などを求め、安芸郡町村協議長会が任意協への参加拒否決議</p> <p>第一回合併問題アンケート実施 (9・2)</p> <p>安芸郡町村協議長会の決議に応じる形で東洋町を含めた八市町村で任意協発足。一方で「中芸五町村論」も内包</p> <p>八市町村の枠組みが崩れた場合を想定し、安芸市が芸西村に二市町の対等合併協議を打診することを議会へ表明</p> <p>広報うまじ207号で第一回合併問題アンケート結果を公表</p> <p>各種団体との合併問題意見交換会を持つ(森林、農協、エコアス、婦人会、青年団……)</p>												

ことしの顔



清岡 津富 (東川) 大正8年生
もう一回 (96歳) に写してもらえよう健康に気をつけて過ごしたいです。



清岡美津子 (相名) 昭和6年生
みんなに迷惑をかけないように、健康に過ごしたいです。



岡林 宏明 (相名) 昭和6年生
夫婦円満で孫の成長を楽しみに、あ
るがまま元気で過ごしたいです。



下司 徳子 (魚梁瀬) 昭和6年生
デイや、ホットサロンへ行くのが生
きがいです。

馬路村民の

意識の変化

(第一回合併アンケートと第二回を比較)

	合併に賛同と答えた者			自立に賛同と答えた者		
	第1回	第2回	増加率	第1回	第2回	増加率
20代	16.7%	22.5%	5.8%	52.4%	72.5%	20.1%
30代	27.9%	41.1%	13.2%	34.4%	52.1%	17.7%
40代	30.7%	38.1%	7.4%	40.9%	58.3%	17.4%
50代	31.8%	42.7%	10.9%	35.5%	54.5%	19.0%
60代	29.2%	37.8%	8.6%	29.9%	59.1%	29.2%
70以上	36.7%	37.6%	0.9%	24.6%	54.8%	30.2%
計	30.8%	37.8%	7.0%	32.8%	57.1%	24.3%

合併反対理由

ベスト5

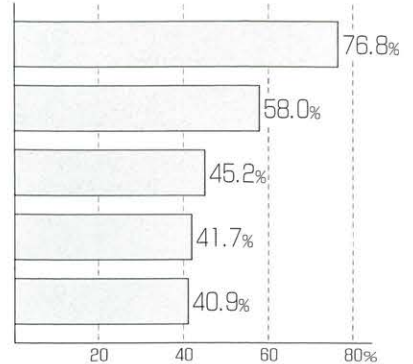
合併すると中心部とその周辺では格差が生じそう

村の名称が消え、歴史、文化、伝統などの地域の個性が薄れそう

きめ細かなサービスを受けにくくなりそう

役場が遠くなり、不便になりそう

行政サービスが低下し、負担が増えそう



合併賛成理由

ベスト5

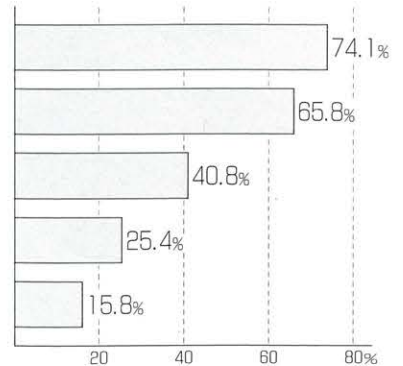
国や県が積極的に進めており、遅かれ早かれ合併せざるを得ない

現状の地方公共団体の財政状況を考えると必要と思う

行政組織(役場)の簡素化などにより、経費の削減が図れそう

保健・福祉などの分野で専門的で高度な能力を持つ職員が増えそう

地域の一体的な整備ができそう



	15						
1	1	12	12	12	12	11	11
・	・	・	・	・	・	・	・
23	22	15	19	18	4	3	29
							26

第二回合併問題アンケート実施
(12・10)
香美郡の香南五町村と芸西村
が任意協立ち上げに合意
第二回合併問題意見交換会を持つ
(馬路地区)
同(魚梁瀬地区)
芸西村が芸西グループ任意協
から正式離脱。残る七市町村
での法定協は先送り
村内放送で、第二回合併問題アン
ケートの結果が通知される
高知新聞に、第二回合併問題アン
ケートの結果が掲載される
無投票で現職議員が再選される
議会で「馬路村 自立の村づくり
宣言」の決議案が出され、全会一
致で可決。上治堂司村長、単独自
立を宣言する
四回目の任意協を開催。芸西
グループからの脱退表明相次
ぐ。法定協移行を断念、任意
協を解散

教育

の花が咲く

おいしそうな物ばかり！
どれにしようかな。

う～ん、
むずかしい…

上手に
とってね。



初のバイキング給食

馬路小学校を皮切りに、村内の全ての学校でバイキング給食が実施されました。十種類を超える豊富なメニューを用意する大変な労力を考えた上で実施に踏み切ったのはなぜでしょう？

◀ 調理員さんとともに食卓を囲む（馬路小）



選びがいのあるバイキングメニュー

熱や力になる	体をつくる	体の調子を 整える	デザート
五目寿司 おむすび 黒糖パン	サワラの照り焼き ささみの柚子味 エビフライ ミートボールの 甘酢あん	ブロッコリーの マヨネーズあえ 野菜のいそびたし コーンサラダ えだまめ	オレンジ スイカ ミニトマト こんにゃく ゼリー

飲み物：ごっくん、ミカン果汁、ヤクルト

県教育委員会の調査によると、「朝食」を抜く、間食を取る高知県の児童・生徒の割合は、全国より高くなっています。体の健康のみならず、心の健康、学力向上…のために、バランスの取れた適切な食事は不可欠です。わが村では、保育、学校、各種団体により、食教育の取り組みが長年に渡り盛んに行われています。

そのねらいは

馬路村の子どもたちは、保育からの食教育の成果でしようか、好き嫌いは少なく、残飯を出すこともほとんどありません。

でも、校外学習でバイキング方式の食事をするときに観察していると、食べきれないほど料理を取ったり、栄養の偏った取り方をするのが目につきます。

どんな場所で食事をすると、栄養のバランスの取れる選択ができる力を養いたいという願いを込めてバイキング給食が実施されました。

また、年下の者の面倒をみる、後から取る人のことを考えてきれいに取るなどといった社会的習慣を学んだり、みんなで食事をするこの楽しさを味あわせることも大きなねらいです。

これらのねらいを子どもたちに十分伝えた後、バイキング給食は実施されたのです。

給食が健康な食事のお手本になるよう、栄養士の先生、調理員さんたちが頑張っていることがよく分かりました。食は、人十良です。体を育て、心を育て、脳（学力）を育て人を良くする源が食です。馬路村の「食」の在り方が馬路村の将来を左右すると言っても過言ではないと思います。

昔体験学習



野菜が豊富で栄養満点の猪汁やアメゴの塩焼きなどを作りました。

ママの料理教室



ことしの顔



楠木 計夫 (影) 昭和6年生
健康第一でよい年になるようにしたいです。



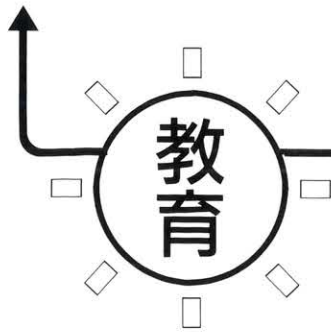
西山佐代子 (影) 昭和6年生
元気で歩き、家族仲良く暮らしたいです。



伊吹 公夫 (日浦) 昭和18年生
人に迷惑をかけないように早く歩けるようになりたいです。



大野 良子 (相名) 昭和18年生
健康で、孫たちに可愛がられるおばあちゃんになりたいです。



馬路村の食 食で笑顔

適切な味や食事の量、必要な食材などを判断できる脳をはぐくみ、偏食を防ぐ正しい食欲を育てるのは、様々な味覚体験や食材豊富な食生活体験です。
朝食にも影響する夜更かしや、栄養の偏り、バランスや適量を考えない過食などは、大人が助長している面も多く見られます。

高知女子大学生活科学部健康栄養学科 川村美笑子 教授



7/12

子どもたちの感想

・一年生から取っていくので班長は見えてあげないといけません。やっぱり落としそうでドキドキしました。落とししかかっているのをぎりぎりくい止めました。
・六年生の私は、ほしいものがなくなっても絶対口に出さないようにしようと思っていました。取るときは、盛りつけをこわさないように上から順番に、一つずつ栄養のバランスを考えながら取りました。
・あせを流しながら、いつもの三倍以上働いて作ってくれたバイキング給食は心に残る味でした。残飯が残らないよう、一生懸命食べました。
・みんなで食べると、すごくおいしかったです。少し遠慮もできました。

安心して与えられる手作りおやつなどを学んでいます。

老人クラブ連合会
健康づくり事業

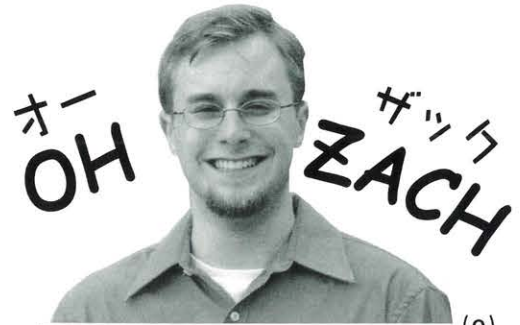
12/21



骨粗鬆症にかかる老年期を元気に過ごせるよう、カルシウム満点の料理づくりを楽しみました。

新年明けまして
おめでとうございます！

年末に私が一年半ぶりの故郷帰りをしました。12月14日に日本を出て、ほとんど一日飛行機の中。ボストンの空港で両親が迎えてくれ、「久しぶりだなあ…」と思いながら、すぐ車の中で寝てしまいました。



(9)
国際交流員 ザッカリー・パイパー さん
(アメリカ・マサチューセッツ州出身)

ねんまつしゅらん

やはり、Christmas とお正月は友だちや家族とすごしたいときでしょうね。ですが、アメリカと日本の祝い方が逆です。アメリカでは Christmas のときに家族といっしょにすごしますが、お正月 (New Year's) はだいたい友だちとパーティをします。日本はその逆でしょう？ Christmas は恋人や友だちといっしょに過ごし、お正月は家族といっしょにいますね。

私の Christmas も家族のみんなが集まって、プレゼントを交換したり、食事を食べたりして、とっても楽しかったです。大雪も降りましたので、落ち着いた感じのすばらしい White Christmas でした。



▲サンタが Christmas のくつしたにプレゼントを入れてくれた！



▲友だちといっしょに New Year's に乾杯！

一方、私の New Year's は友だちといっしょにバーで新年に乾杯しました。音楽がうるさく、みんなが楽しみながらたくさん飲んで、そして12時が近づいたら、みんながカウントダウンをしました。12時になったら、みんなが「Happy New Year!」と叫んで、お互いに抱きしめます。「この一年間よくがんばった。来年もがんばろう!」という感じです。

アメリカと日本の Christmas とお正月の習慣は逆ですが、やはり愛する人とすごすのがいちばんいいに決まっていますね。

ことしの顔



伊吹 芳子 (魚梁瀬) 昭和18年生
 未年は未来につながるという。我が家もそのような年にしたいものです。



山中 芳子 (影) 昭和18年生
 仕事も大変ですが、注文があったらバリバリ頑張ってやりたいです。



北村 幸三 (中の川) 昭和30年生
 事故のないように元気で仕事ができれば最高です。



北村 京子 (中の川) 昭和30年生
 夫婦仲良くこの一年を過ごしたいです。

魚梁瀬に地区民の集う「どんど焼き」が始まったのは八年前。誰からともなくえいことやきやらんかよと言いついで、小正月のころ行うようになったそうだ。最初は、水の引いたダム湖の校庭跡で行っていたのだが、水が引かぬ年もあり、現在の丸山公園へ移った。

▶ どんど焼きの火を囲んで



今年も仲良うやろうね

—どんど焼き(一月十五日)—

伝

正月編

七草粥
 どんど焼き
 粥釣...

社会の変化が著しく進む中で忘れ去られた伝統行事が、季節を楽しみ、地域の連帯感を高める良きものとして見直されています。馬路村でも正月編として、区長さんの首頭取りで魚梁瀬では「どんど焼き」が、馬路では有志による「粥釣」が、両地区で春の七草摘みが行われています。

1/15

月の飾り、古くなったお札などと一緒に、ミカン、するめ、餅など家々にある食べ物を持ち寄る。
 お正月飾りなどが燃えさかるふちで、餅、するめを焼きながら団らんが続く。お餅が焼けると、「この餅食べると一年中健康で暮らせるきね。」とみんなの口に一切れずつ入れてくれる人あり。また、御神酒やぜんざいを用意してくれる人もあり、心温まるひとときを過ごし、一年を元気に暮らすぬくもりをもらって家路につく。
 残った区長さんは、しばし

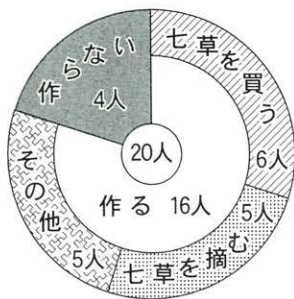
馬路地区に福来たれ!

—粥釣(二月十四日)—

馬路地区では、二十年ほど前に有志が粥釣というお正月行事を復活させた。
 ……このお家は目出度いお家よ 鶴と亀とが舞遊ぶ…
 という祝い歌を庭先で歌い、舞い踊り、福をもたらす代わりに、米や餅、小銭などを頂くといいもの。
 昔は変装した子どもたちが首に袋を下げて餅、米などをもらっていくところもあったそうだ。子どもたちの粥釣が復活したら…。目出度いお正月

火の番、ご苦労様。
 「来年は休みの日にやって、子どもあにも伝えたいなあ」というお年寄りのつぶやき。叶うといいですね。

▶ 七草粥作っていますか。(どんど焼きに来た20人に聞く)



▼ 近くの畑で春の七草を摘む五味峯子さん。ナスナだけ見つからないそうだ。



七草粥食べていますか

—(二月七日)—

月に子どもたちの声が響き渡ったら…。

人 燦 燦



1月2日馬路体育始めにて
(左下の写真も同じ)

正月気分もさめて、はや二月を迎えました。今年こそはと決意したもののさてさて？ 村は先の議会で、この市町村とも合併しない自立宣言を行いました。明日に向かって、顔をあげて、笑顔を忘れずに、との思いで、「人燦燦」のページです。輝く多くの方のなかからインタビュー形式でお二人に登場願いました。



二月からJA馬路村勤務

馬路村相名 中村良和さん(43)

「二十年間勤めたJA共済連高知をこの十二月末に退職した。どうして八十八ヶ所めぐりを？」
「以前からなんとなく意識があった。ちょうどひと月のまとまった時間を得られたので、この際に」と
「実際に回ってみてどうだったか？」
「一期一会というのか、遍路宿などいろいろな場所、さまざまな人生を歩んでいる人に出会うことができた。仕事中心の生活サイクルでは出会えないくらい人や価値観に触れることができた。私のささやかな人生の転機において貴重な経験をさせてもらった、と思っている」

Uターンを機に八十八ヶ所めぐり

「そのUターンだが？」
「いつかは馬路村へ帰りたいとの思いはずっとあった。このたび、そのご縁をいただいたと感謝している」
「外から馬路村を見てどう感じてきたか？」
「いろいろな面でうまく情報発信をしていると思う。当然、実感も成果が上がってきたことだろうが」
「ただ、若い世代、つまり20〜40歳代くらいの人、馬路村やわが職場をもっと客観的に眺めてみる必要があるのではないか。新しい血の入りくさからくる仕事への馴れ合いがあつてはいけない。自立した職業人としての厳しさや自覚がほしいように思う」
「馬路村で暮らす抱負を？」
「早く村の人を覚えたいし、自分を知ってもらいたい。適度な緊張感と柔軟さのバランスをとって与えられた職責を全うしたい。近々に妻と子ども越してくる予定なので同様によりしく頼みます」



坂本 忠幸 (魚梁瀬) 昭和30年生
今年は体力をつけて元気に頑張りたいです。



木内 幸子 (朝田出) 昭和42年生
こつこつと真面目に仕事を頑張りたいです。



大野 将司 (影) 昭和42年生
仕事に遊びに充実した一年にしたいです。



樋口 真弓 (影) 昭和42年生
幸せな一年になりたいです。



馬路村日浦 大野康二さん(29) 中央

正月もマレーシアの新工場で

12月
〜6月

「正月をはさんでの単身赴任ですが？」

「当社(ニッポン高度紙工業株式会社)がここ

がかかる。届いても品質が良くないこともある。

仕事に対する考え方や取り組む姿勢が日本人と

「アリのように働き、王様のように遊んで六月末には馬路村に帰りたい」

に裁断工場を新たに設立するので、その関連で六ヶ月間の赴任だ」
「違った環境の中でたくさんの人と出会い、多くのことを学びたいと考えた。来て良かったと思っている」

は違うこともあり苦労している」
「生活はどう？」
「ここジョホールバルは年平均気温が27度前後でとても過ごしやすい町だ。中心地には高層ビルやデパートも多くある。緑も豊富だ」
「あと五ヶ月だが？」
「苦労は多いが、みんななまじめで熱心な人たちだ。私も貴重な経験をしている」



馬路村の歴史と伝説



馬路公民館長 山中 巖

〈通算第102回〉

金林寺には、室町時代前期の一口の鰐口が残されています。撞座の径は六・五センチメートルで、文様はありません。外圏線二線、中圏線・内圏線とも二線で鎌倉時代の様式を持っています。銘帯はありませんので、外区に銘文が刻まれています。銘文は表に「奉施入金林寺鰐一口、願主鴨氏新左衛門」とあり、裏には「應永卅三年八月十七日」と刻まれています。

と 椀 (金林寺薬師堂)

願主の鴨氏新左衛門は、馬路村の豪族であったと推察されます。十三所妙見大権現(馬路熊野神社)の永正十六年(一五一九)の棟札写



約580年前の鰐口

化財に指定されています。應永三十三年(一四二六)と言えば、今から約五百八十年まえで、土佐の国では製造できないと言われています。多分、京都か、大阪、

しに「加茂氏信繁平左右衛門尉」の名前も見られます。

また、馬路村中ノ川薬師堂の「薬師如来立像厨子」の銘文の中の「永禄四年(一五六一)、檀那兵衛左衛門も、姓が書かれていませんが、加茂氏ではないでしょうか。加茂氏(鴨氏)は、室町時代(一三三八〜一五七三)に馬路村に在住していた事実は間違いないと考えますが、いつの時代に、どこから馬

路村へ移って来たのか? また、戦国時代を経て、どのような運命をたどったか? 村内外の郷土史家が調べていますが、現在はつきりとした研究成果は出ていません。

馬路村歌壇

刻告げるメロデーの音耳にして

師走の街に消えゆくデパート

魚梁瀬までと言つて来たのに千本山

紅葉にさそわれ登り口まで

ナイロンに覆う御神輿が雨のなか

過疎深みゆく村を廻れり

去年の秋もらった蘭が咲き出でぬ

惚ぼるるかな在りし日の友

もう少しで甘くなる柿取らずにいたら

一夜のうち何に取られし

ぬくき日を選びて洗う大根を

干すかたわらより山陰のゆく

わが村の庄屋年譜より志士一人

ついに見つけたり能勢齊

千恵子

安子

源次郎

久子

雅子

佳子

いわお

次に金林寺に残されている三個の木の椀について述べてみます。

金林寺薬師堂で行われている「謡の口開け」については、慶長三年（一五九八）以前から、現在も、毎年一月元旦に儀式が行われていることは、ご承知の方が多いと思います。

儀式については、今までに書いてきましたので、今回は、儀式に使われている木の椀をご紹介します。

友人（元県公立学校教員）で、民俗学を研究されている方が、かなり前に、馬路村郷土館に展示してあります椀を調査に来られたことがありました。

その後再び、平成十二年、「郷土館よりほかに、椀はありませんか」との問合せがあり、私は、金林寺薬師堂に、「謡の口開け」に使われている木の椀があることを知らせました。友人は早速来られ、薬師堂で、三個残っている木の椀を調べました。その後、友人は、京都へ行く用件があり、そ

口 残された鰐

の際、元京都国立博物館の工芸室長、河原正彦先生に鑑定をお願いしたらとのお話があり、私も友人に住職の許可を得てお願いした次第です。

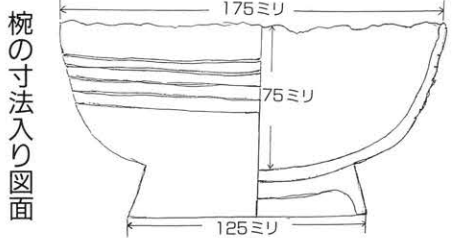
先生のご見解は左記のとおりです。
一、材質は檜、木の芯取りである。
二、高台が張って型が美しい。
三、高台裏にろくろの爪をあて挽き終ったあとで、のみで始末をしたあとが見える。

四、時代は二百年くらい前のものではないだろうか。椀胴に印された五本の加飾線は江戸時代中期以降のものと思われる。以上です。尚、友人の話によれば、

県下の有名な寺院に、天明四年（一七八四）の銘のある、椀（金林寺の椀とほとんど同じ様式）は、現在、ボロボロになって使えなくなっているとの事でした。

私は、金林寺の椀が良質の材によつて造られていると考えています。今後とも、金林寺においては、大切に保管し、使用して頂きたいと念願するものです。

終わりに、京都まで持参して下さった友人、及びご多忙のところご鑑定頂いた河原正彦先生に深い感謝をささげます。



椀の裏を写す



「謡の口開け」等に使われてきた椀（三個の中の一つ）江戸時代中期

注 鰐口とは、社寺の堂の前に布をあんだ太い綱と共につるしてある円形の大きな鈴。参拝者が綱をふつて鳴らす。

壇 俳 村 路 馬

何もかも娘を頼りにし年暮るる

石の寺石の色美し石落の花

雨の中川を渡れる御輿かな

亡兄の香の箆笥にわれの冬物も

老いの旅いつもどんじり冬帽子

茄子苗を売るかたわらに母も売る

日は西に裸木淡く影おとす

枯菊に火のうつりたり香を発す

鰐雲あの果にあり子らの街

着ぶくれて話題もなく老同士

ケツトルの笛に勢おう年の暮

初日の出風車ゆつくり回り出す

狸畏を婆が覗きてゆきにけり

盆の舞老いては盆を落しけり

喜美栄

雅子

清子

安子

千鶴子

佳江

いわお

ことしの顔



岡野 ルミ (魚梁瀬) 昭和42年生
子どもも一年生、私も新しい事にど
んどん挑戦したいです。



清岡 富雄 (東川) 昭和42年生
今年は、ルーアー (疑似餌) であめご
この大物を釣りたいです。



乾 栄美 (相名) 昭和42年生
息子が大学へ行くので寂しいけれど
元気にまた追っかけをしたいです。



井上 評太 (魚梁瀬) 昭和54年生
仕事も一生懸命やって、今年は結婚
したいです。

役場チーム二年連続優勝

区間新記録も誕生

一月十八日(土)に開催され
た第二十一回馬路村民駅伝競
走大会は、インフルエンザが
大流行し参加チーム数が心配
されましたが、十七チームの
出場があり開催されました。
区間では、東谷信宏さん、
浦木隼貴さんが新記録を出し、
新年さい先の良いスタートと
なりました。

優勝 役場 31分02秒

(高橋晃・高屋敷元木・東谷
信宏・井上真共・木下彰二)
二位 馬路中A 32分04秒
(浦木理沙・大田武賢・畑山
愛里・安養寺弥・浦木隼貴)
三位 魚梁瀬事務所 35分53秒
(立居場一徳・和田聡・川村

竜哉・大野登央・越智洋)

区間賞	1区	2区	3区	4区	5区
	浦木 理沙	高屋敷元木	東谷 信宏	安養寺 弥	浦木 隼貴
	4分55秒	7分15秒	4分11秒	5分55秒	8分38秒
			畑山 愛里	(中学生女子の部)	
			5分20秒		

区間賞の表彰を受ける



馬路中バスケットボール部圧勝!



優勝トロフィーと賞状を手に

十二月十四日から二日間に
わたり県立室戸体育館で開催
された安芸郡市新人球技大会
で、一回戦室戸岬に19-38、準
決勝吉良川に17-34、決勝室戸
に17-43と大差をつけて見事
優勝を勝ち取った馬路中学校
バスケットボール部。日ごろ
の厳しい練習の積み重ねがう
れしい成果となりました。

地域で読み聞かせ

馬路地区「おはなしの会」
魚梁瀬地区「子ども会」

去る十月に誕生した馬路地
区の「おはなしの会」は、毎
回十五人以上の参加者を迎え、
読み聞かせ、エブロンシア
ター、手作り紙芝居などでお
話の世界を楽しんできました。
二月の会には読み手として小
学生が初登場します。

さんによるストーリーテリ
ングが子ども会主催で行われま
した。三十名を超える参加者
は、手作りの囲炉裏の前で、
劇風の臨場感あふれる草野ワ
ルドに引き込まれ、四十分が
あっという間に過ぎました。
どちらも、次回がますます
楽しみです。



▲ 読み聞かせる千葉小百合さん 1/18



▼ 草野裕史さん作の囲炉裏の前で 1/22

ことしの顔



越智 洋 (魚梁瀬) 昭和54年生
自分の仕事をきちんとやり、去年以上にマラソンも頑張りたいです。



岡田 直人 (相名) 昭和54年生
ボチボチでん～



清岡 直樹 (相名) 平成3年生
勉強も頑張り少年野球でもヒットを打ちたいです。



門田 梓歩 (魚梁瀬) 平成3年生
怪我もなくいつものびのびとして元気な年としたいです。

総務課

交通災害共済加入者募集

年掛金 700円

申し込み受付 平成15年2月1日～3月31日

平成15年度交通災害共済加入者を募集しています。万一の事故に備え、この機会にご家族みなでご加入ください。

現在加入している方は3月31日で共済期間が満了となります。更新手続きをお忘れにならないようにお済ませください。

加入資格

村内に居住し、住民基本台帳に記載されている方。

申し込み

婦人会の各支部の方を通じて申込書に住所・氏名等を記入し、掛金を添えて申し込みください。役場総務課、魚梁瀬支所でも受付します。

関東高知県人会へのおさそい

～関東馬路会をつくりましょう～

関東高知県人会では、毎年1度東京都において懇親会を開催し、懐かしいふるさとの産業や文化に触れながら郷土との交流の輪を広げています。村からは村長らが出席し、本村出身者と語らい大変有意義な大会となっています。関東地域にお住まいの皆様、多数のご参加をお待ちしています。

また、併せて村では「関東馬路会」をつくりたいと思いますので、入会を希望されます方のご連絡をお待ちしています。

役場総務課 (4-2111)

◇お知らせ掲示板◇

法務局くらしの相談所開設

相続や登記・戸籍・人権に関する相談全般について無料で相談に応じます。お気軽にご相談ください。

日時 平成15年2月23日
午前10時～午後3時

場所 サンモール
安芸市久世町9番20号

◆お問い合わせ先
高知地方方法務局安芸支局
TEL 0887-35-2272

最低賃金改正のお知らせ

◇電子応用装置、電子部品・デバイス製造業
(平成14年12月30日施行)
日額【廃止】 時間額702円

◇高知県最低賃金
日額【廃止】 時間額611円

◇一般貨物自動車運送業
日額7,280円 時間額910円

◆お問い合わせ先
高知労働局賃金室
TEL 088-885-6024

確定申告は自分で書いてお早めに

平成14年分所得税の確定申告の窓口での受付は2月17日(月)～3月17日(月)です。

給与所得者の方などの還付申告は現在受け付けています。

◆お問い合わせ先
安芸税務署
TEL 0887-35-3115

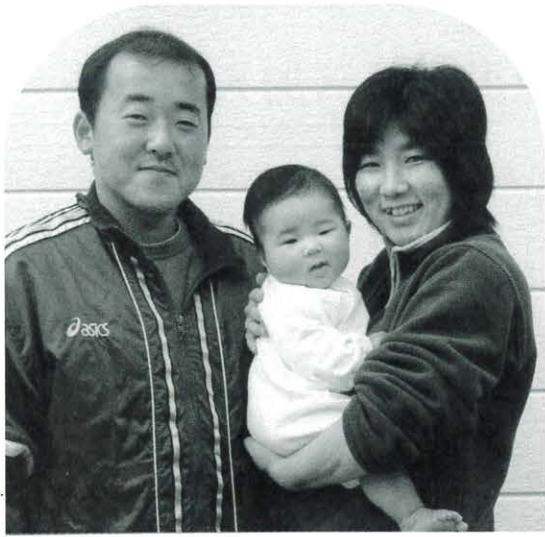
青年国際交流事業参加者募集

将来を担う国際感性豊かな青年を育成するため、さまざまな国際交流事業を実施しています。

◆お問い合わせ先
高知県国際交流課
TEL 088-823-9605

赤ちゃん万歳

「パパ・ママといっしょ」

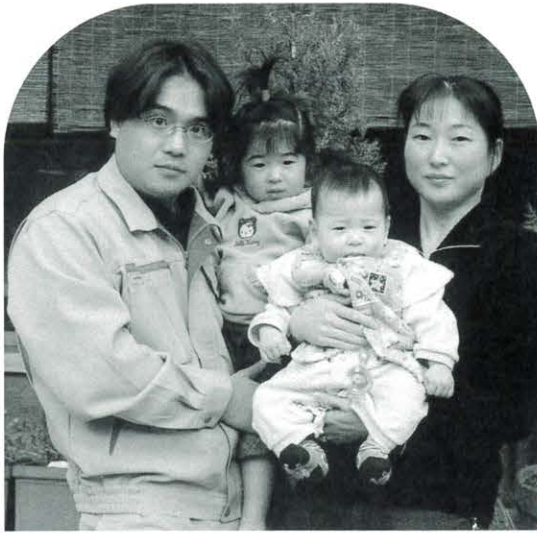


北代 さくらちゃん (魚梁瀬)

平成14年9月27日生

(保護者 北代 聡・美紀さん)

このたび地球人の仲間入りをした「北代さくら」です。夜泣きはほとんどしない親孝行娘ですが、空腹にはめっぽう弱く、火が出るくらい泣いてしまう私です。誰に似ているのかな？
趣味はなんといってもお風呂／お父さんとお風呂は、意味は分からないけど、毎日自分で作詞・作曲をして歌っているのよ。
こんな私ですが、みなさんよろしく願います。



白川 敬佳くん (影)

平成14年5月30日生

(保護者 白川 卓・友紀さん)

こんにちは、白川敬佳です。最近はお座りが上手にできるようになりました。ちょっと前まではよく寝てみんなに「また寝よう」と言われてたけど、最近はお泣き虫さんになってます。
志保姉ちゃんに泣かされてますが、もう少ししたら反対にお姉ちゃんを泣かせてやろうと考えてます。
よく食べ、よく遊び、お姉ちゃんに鍛えられて、たくましい男の子になりたいです。よろしく願います。

氏名	性別	年齢	死亡年月日	世帯主	続柄	地区
乾 康夫	男	72	14・12・9	乾 康夫	本人	相名
山中 長雄	男	84	14・12・4	山中長雄	本人	影

ご冥福をお祈りします

子ども	性別	父	母	生年月日	地区
小松 鼓	男	寛史	久美	14・11・11	影
木下 陽太	男	彰二	のぞみ	14・11・22	東川

ご出生おめでとうございます

父親の猟を見よう見まねで覚えた猪猟も、はや四十年。射止めた数は四百頭を下らない。三匹の犬を連れ、弁当を食べる暇も惜しみ、夜明け前から日暮れまで駆け回った。若きころの一匹狼も今は大所

猪追い山40年

▲ 大物を仕留めにんまりする

帯の親分。十三人の仲間の人望も厚く、休みのたびに追い山に出かけ、最近では八十キロを超える猪を仕留めた。『晩は猪なべを囲んでみんなと一杯やるのが楽しみよ』と、今日も元氣な源規さんです。

フオウオッチング®
乾 源規さん(相名)

村内あちらこちら



12月4日 第2回合併問題意見交換会



12月15日 村文化祭（お茶席）



1月1日 魚梁瀬地区体育始め



1月6日 消防出初め式



1月22日 臨時議会

村のできごと

《12月》●

- 3日 馬路小学校校内マラソン大会
第2回合併問題意見交換会（馬路）
- 4日 魚梁瀬保育所発表会
第2回合併問題意見交換会（魚梁瀬）
- 6日 特別職等報酬審議会
馬路地区はし拳大会
- 7日 馬路地区熊野神社秋の大祭（～8日）
- 11日 馬路保育所発表会
- 14日 第30回村文化祭（～15日）
安芸郡市新人球技大会（野球・バスケット）（～15日）
クリスマスコンサート
- 16日 魚梁瀬保育所もちつき
- 18日 12月定例村議会
馬路保育所もちつき
魚梁瀬小学校マラソン大会
- 20日 魚梁瀬中学校マラソン大会
- 21日 安芸郡市新人球技大会（野球）

《1月》●

- 1日 魚梁瀬地区体育始め
- 2日 新春走り初めピットリタイムレース（馬路）
成人式
- 6日 消防出初め式
- 10日 村議会議員選挙告示日
- 18日 第21回村民駅伝競走大会
- 19日 馬路中学校一日先生
- 20日 区長会
- 22日 臨時議会
- 23日 安芸市、中芸5町村、東洋町合併任意協議会（安芸市）
- 26日 第51回高知縣市町村対抗駅伝競走

編集後記

単独自立の道を選択したということを知ったとき、米国第十六代大統領リンカーンの「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉が浮かんできました。村づくりは、誰かがしてくれるというものではなく、群羊を駆りて猛虎を攻む（力の弱い者も集合すれば強力となる）ということわざのごとく、一人一役しつかり村を担っておこなうものではないでしょうか。決して亡羊の嘆（方法に迷って思案にされること）となりたくないものです。へ安

2月・3月 むらの行事予定

日	月	2月	日	月	3月
1	土	参観日(魚梁瀬小、中学校) 一日先生(馬路小学校)	1	土	
2	日	第20回中芸地区子ども駅伝大会	2	日	
3	月	村内小学校5、6年生スキー教室(香川県) 節分 馬路・魚梁瀬保育所豆まき	3	月	馬路小学校ひな祭り発表会 ひな祭り
4	火	保育体験入学(馬路小学校)	4	火	
5	水	6年生中学校体験入学(馬路中学校) 魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~15:00	5	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~15:00 魚梁瀬子育て支援教室(魚梁瀬多目的施設) 10:00~12:00
6	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~15:00	6	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~15:00
7	金		7	金	3歳児健診(奈半利町保健センター) 13:00~13:30受付
8	土	第21回東部美術展・第16回ふるさと名勝写真展(~11日) ウインターキャンプ(~9日)	8	土	第6回おはなしの会(馬路)
9	日		9	日	
10	月		10	月	
⑪	火	建国記念の日	11	火	公立高等学校入学試験(~12日) 1、6歳児健診(田野町老人福祉センター) 13:00~13:30受付
12	水		12	水	
13	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~15:00 馬路子育て支援教室(交流センター) 10:00~12:00	13	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~15:00 馬路子育て支援教室(交流センター) 10:00~12:00
14	金	魚梁瀬小学校学習発表会	14	金	
15	土	第5回おはなしの会(馬路)	15	土	馬路・魚梁瀬中学校卒業式
16	日	教育講演会(就業改善センター)	16	日	公立高等学校合格発表
17	月		17	月	
18	火		18	火	
19	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~15:00 魚梁瀬子育て支援教室(魚梁瀬多目的施設) 10:00~12:00	19	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設) 10:00~15:00
20	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~15:00	20	木	馬路・魚梁瀬小学校卒業式 馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~15:00
21	金	6年生中学校体験入学(魚梁瀬中学校)	⑳	金	春分の日
22	土		22	土	魚梁瀬保育所卒園式
23	日		23	日	
24	月		24	月	村内小・中学校修了式、離任式
25	火		25	火	馬路保育所卒園式
26	水		26	水	
27	木	引き取り犬・猫収集日 馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~15:00	27	木	引き取り犬・猫収集日 PTA送別会(魚梁瀬)
28	金	保育体験入学(魚梁瀬小学校)	28	金	
			29	土	サイラー夫妻ピアノコンサート(旧馬路営林事務所) 13:00~15:30
			30	日	
			31	月	村内保育終了日

1月末の人口
世帯数 515世帯
男 592人
女 627人
計 1,219人
(馬路 923人)
(魚梁瀬 296人)

編集発行：馬路村教育委員会

住 所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村馬路443

TEL 08874-4-2216 FAX 08874-2-1010

E-mail adress umaji-v@edu.net-Kochi.gr.jp

印 刷：有限会社 大鳥(安芸タイプ)